

がん登録からがん対策への期待



氏名 大木 いずみ 教授
 所属 健康開発学科
 URL <https://www.spu.ac.jp/academics/db/tabid334.html?pdid=315oki>
 研究分野 ・ 公衆衛生学・疫学
 ・ 疾病登録
 ・ がん対策
 キーワード がん登録,がん検診,がん対策,地域保健

研究シーズの概要

全国がん登録のデータから、都道府県ごとのがん罹患・死亡状況を観察して、その地域に重要ながん対策へつなげる研究をしてきました。

市町村のがん検診事業においても、感度・特異度、陽性反応的中度を求めたり、プロセスを含めて評価検討し、より効果的な検診事業改善への提言をしてきました。

公衆衛生対策を実施する際に必要な、エビデンスとしてのデータ収集について、様々な角度から関与しています。



共同研究の受託ご提案

1. がん登録から地域のがんの状況把握、がん対策への応用など（長期的な検討）
2. がん検診の精度管理の評価
3. 院内がん登録の評価方法
4. 院内がん登録を用いたがん診療の実態把握・感染症や災害ががん診療に与える影響を把握する
5. がん登録の精度評価・向上対策

特定講座のご提案

「がん」に関する健康講座（一般向け）：総論的な内容と予防
 「がん」に関する授業（小学生～中学生向け）
 「がん登録」精度向上について

アピールポイント

栃木県では、保健医療福祉関係の方の調査研究サポート事業に参加実施してきました。